

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 さいき長寿苑そよ風

作成日: 令和 6 年 6 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	コロナ禍以降、文書での会議を行っていたが、対面での運営推進会議が実施されていない。	今年度より対面での運営推進会議を再開する。	地域住民、地域包括支援センター、家族、利用者代表等に参加いただき、事業所の現状報告と共に参加メンバーから質問、要望、アドバイスを受け、双方向的な活力ある会議になるよう取り組む。	12ヶ月
2	49	コロナ禍以降、数名の利用者を除き、外出支援が思うように出来ていない。	計画を立てた外出だけでなく、施設の庭先や近隣の公園等への散歩を行い、外出の機会を増やしていく。	外出する利用者が固定化しないよう、重度化している場合でも、本人に合わせた移動の配慮をしながら、臨機応変に建物周辺の散策等を行う。日常的に外気浴を楽しめるよう、先ずは月1回を目標とし、少しずつ回数を増やしていく。	12ヶ月
3	27	統一介護実施に向けての介護支援方法は決めているが、実際のケアが統一されていない時がある。	日々の様子だけでなく、ご家族面会時に伺った言葉や、気付きも職員間で共有することでケアの見直しに繋げる。	ケア記録特記事項の入力、業務日誌や連絡ノートを活用し、実践した内容を申し送りや会議の場で検討し、利用者本位の介護計画となるよう活かしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。